

耐熱性について

各原材料の実用温度は以下の通りです。

原材料名	実用温度(℃)
ナイロン	-40 ~ +155
ポリエステル	-75 ~ +150
テフロン	-190 ~ +150
ポリプロピレン	-30 ~ +90
ピーク	~ +250

耐化学薬品性について

各原材料の耐化学薬品性は以下の通りです。

原材料名	酸	アルカリ	溶剤
ナイロン	○~×	◎	○~◎
ポリエステル	◎	○	◎
テフロン	◎	◎	◎
ポリプロピレン	◎	◎	◎
ピーク	◎	◎	◎

本規格表の見方

各製品ごと、目開きの大きい順に並んでいます。各項目の見方は以下の通りです。

1 商品記号 (Sefar number)

メッシュクロスの製造元であるスイス「SEFAR製」の商品番号。

2 目開き・オープニング (micron)

メッシュの目の大きさ(糸と糸の間の隙間の大きさ)のミクロン数。
糸と糸の間の距離、メッシュ数と製織前の線径により算出しています。

$$\text{オープニング}(\mu\text{m}) = \frac{25,400}{\text{メッシュ数(インチ)}} - \text{線径}$$

3 糸の太さ・糸径 (micron)

糸の太さのミクロン数。

4 メッシュ (per inch)

1インチ間の糸の本数。

5 目開き率・オープニングエリア (%)

メッシュ全体に対する開孔部の割合。
メッシュクロスの空間率、オープニングと製織前の線径により算出しています。

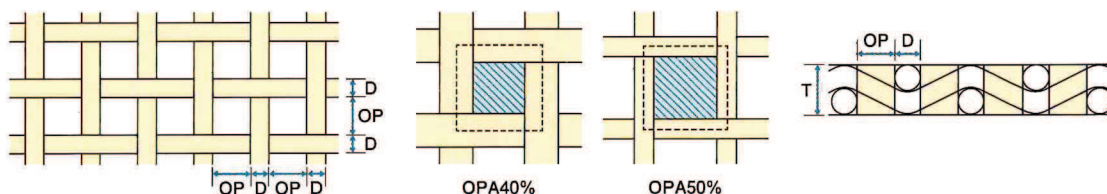
$$\text{開口率}(\%) = \frac{\text{オープニング}^2}{(\text{オープニング} + \text{線径})^2}$$

6 厚さ (micron)

メッシュの厚さのミクロン数。

7 巾規格 (cm)

各規格ごとの現行巾規格。



D = 線径 T = 厚さ OPA = オープニングエリア OP = オープニング

弊社取扱いの製品はモノフィラメント(単繊維)で織られているのが特徴です。

これは篩(ふるい)材や濾過(ろ過)フィルター材、フィルター支持体材、補強材などの利用で有効で大変丈夫です。その他、マルチフィラメントや形成ネット、特殊網の取扱いもございます。

モノフィラメントとは単一の長繊維です。釣り糸を思い浮かべていただければ想像いただけるかと思います。対してマルチフィラメントは細い糸を束ねた物でミシンなどの縫製の糸を思い浮かべていただければ、お分かりになるかと思います。